

# 「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 3 月 31 日

事業名称		道路管理事業費 [ 道路清掃事業 ]										
予算科目	款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	1	道路維持費	事業番号	1	
事業の種別		<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名		土木 課 管理 係								課長名	寺島 由紀夫	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。									施策番号	4 - 4		
【施策名】 基本計画(道路・交通の整備)									総合計画書(ページ)	89		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	東大和市道					道路清掃が必要な主要路線の距離						
	→											
1 この仕事の目的	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
	道路をきれいに保つ。					道路清掃によりきれいな状態にある路線の距離						
	→											
1 この仕事の目的	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	道路清掃					①委託事業により道路清掃を行った延べ延長 425.01km ②委託事業により道路清掃を行った回数 10回 ③市職員により道路清掃を行った回数 69回						
	→											
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績		令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	km	65.35	65.35	65.35						
	成果指標	②の数値	km	65.35	65.35	65.35						
	目 標	②の目標値										
目標値設定の考え方 適正な道路清掃等の管理												
3 経費	事業費(実績)	円	6,350,226	6,479,268	6,565,144		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)					
	財源	円	6,350,226	6,479,268	6,565,144							
	一般財源	円										
	特定財源	円										
	(うち受益者負担)	円										
人件費(目安)	人	0.3	0.3	0.3								
所要人数(再任用以外)	人											
所要人数(再任用)	人											
職員人件費(再任用以外)	円	2,475,900	2,473,200	2,493,000								
職員人件費(再任用)	円											
事業費+人件費	円	8,826,126	8,952,468	9,058,144								
4 環境変化等	(1) 開始年度 不明 年度											
	(2) 環境の変化 街路樹が高木化し、葉や枝など落ちる量が増加し、清掃、処分量も増加している。											

事業名称	道路管理事業費 [ 道路清掃事業 ]			
担当部署・課長名	土木	課	管理	係 課長名 寺島 由紀夫

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 道路をもっと頻繁に清掃してもらいたい。落ち葉のシーズンは清掃月1回では対処ができず、市民からの苦情が多い。	
	6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可) <input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ <input type="checkbox"/> 取り組まない 取組手法：市民・自治会等が道路清掃を行ったゴミの処理 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体： ) ⑦後援・場の提供 ⑧その他( )
7 課題		(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 毎年、廃材の処分や清掃の単価が上昇しており、市の予算で道路清掃が必要な主要路線をきれいな状態に保つのが難しくなっている。東大和市のアダプト制度を確立し、清掃道具や資材を提供・支援できる環境を作り、効率よく道路の清掃を実施していきたい。
	(1)平成31年度に課題とした内容(「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記) 道路清掃委託を月1回としているが、落葉の時期には回数が足りない。実施を月1回ではなく、臨機応変に対応しなければならない。	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。 市職員による落葉清掃回数を増やした。	
8	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) 市職員では清掃範囲に限界があるため、限られた予算に応じて、清掃場所を選定する必要がある。	
	8 施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。) 施策名：基本計画(道路・交通の整備) <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名： )	
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など) <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 令和2年6月からアダプト制度を試行的に行い、市民と協力しながら効率よく道路の清掃ができるようにしていく必要がある。	
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 市民にアダプト制度を周知し、広く募集していく。	